

看護師特定行為研修修了者のためのフォローアップ講習

実践的に臨床推論能力を磨く！ 手順書運用を考える！

【日 時】2025年1月19日(日)13:00～17:00

【会 場】Zoomブレイクアウトルーム使用によるグループワーク演習あり

【対 象 者】特定行為修了者

【定 員】28名(7名×4グループ)

【受講料金】全日本病院協会会員:11,000円(税込) 非会員:16,500円(税込)

看護師特定行為研修修了者のためのフォローアップ講習

特定行為研修修了者が2024年9月時点で11,441名となり、目標とする数値には及ばないものの、急激に研修修了者の人数は増えており、組織定着化支援の施行などの修了者活躍支援のフェーズに入っています。手順書作成の壁と、組織の理解と合意の困難さなどの課題が多い中で、修了者の活躍が限られた特定行為実践とならないよう、医療・看護の現場で活用できるフォローアップ講習を、以下の内容にて開催いたします。

お申込み:<https://forms.gle/CYM4RYctFY9Xgjo66>



プログラム

時間	内容	講師
13:00-13:05	開会・オリエンテーション	
13:05-13:15	特定行為実践のさらなる活動推進に向けて	
13:15-13:30	【講義】現場的手順書作成と運用のポイント	井上 聡己 氏 (福島県立医科大学)
13:30-14:30	【演習】組織定着支援ライブ「推論Q スペシャル版」 (Zoom ミーティング) ※回答者(チャレンジャー)はグループワークでの ファシリテーターが務める	出題者: 徳田 安春 氏 (群星沖縄臨床研修センター) 司 会: 辻本 雄大 氏 (CCNS/ 特定行為研修修了看護師)
14:30-14:40	休憩	
14:40-16:00	【演習】事例をもとにした特定行為実践の検討、 手順書作成 (Zoom ブレイクアウトルーム) Step0: グループ分け、自己紹介 Step1: 事例患者に生じている問題の推論 Step2: 特定行為実践の理解 Step3: 手順書の作成 (全日病手順書をもとに 自施設に対応したカスタマイズを行う) Step4: 手順書の評価	ファシリテーター 塚原 大輔 氏 (株式会社キュアメド) 辻本 雄大 氏 (CCNS/ 特定行為研修修了看護師) 林 尚三 氏 (有隣厚生会富士病院) 三山 麻弓 氏 (福岡県済生会福岡総合病院)
16:00-16:10	休憩	
16:10-17:00	全体発表・質疑応答、修了証の案内	

お問い合わせ

公益社団法人全日本病院協会(看護師特定行為研修指導者講習会 担当)

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 1-4-17 東洋ビル 11 階

TEL: 03-5283-7441 FAX: 03-5283-7444 MAIL: tokuteikoui@ajha.or.jp